

東北地方太平洋沖地震の影響について

東北地方太平洋沖地震の影響について

地震の被害を受けた東北・関東地方における主な冬春野菜（キャベツ、だいこん、にんじん、はくさい、レタス）の指定産地について、4月の東京市場の入荷量及び全入荷量に占めるシェアを試算した。

これらの指定産地が大きなシェアを占めているものは、だいこんで千葉県が7割強、はくさいで茨城県が9割、レタスで茨城県が6割となっている。

産地への聞き取りによると、これらの産地への直接的な被害は少ないものの、道路の通行障害、燃料不足の影響など物流面の問題が懸念される。

需要に関しても、日持ちの良い品目にシフトするなどの影響がみられる。

東北・関東地方の主な冬春野菜の指定産地（4月推計値）



地震に伴う物流面での課題と現状(3月21日現在)

道路の通行障害※ ※日本道路交通情報センター調べ

○高速道

- ・東北道は宇都宮ICまで通行可能
- ・常磐道はいわき中央ICで通行可能

○一般道

- ・千葉県内はほとんど問題なし
- ・茨城県内は海沿いを中心に通行止めや規制中

燃料不足

- ・石油元売り各社が供給安定化に向けた対応を発表しており、徐々に燃料不足の問題も解消される見通したが、時間が必要